



「もの忘れ」が気になる方へ —— 予防のために ——

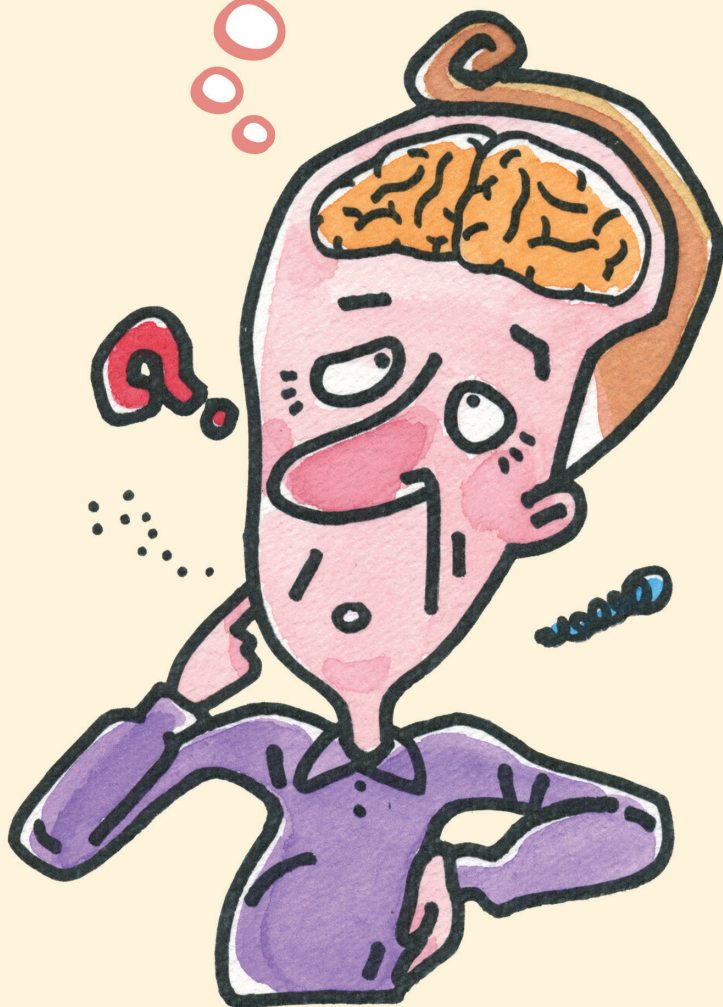
MCIドック

対象年齢
50歳以上

MCIスペシャルドック

MCI(軽度認知障害:Mild Cognitive Impairment)のリスクを調べて、認知症の予防につなげましょう

軽度認知障害とは、健常者と認知症の中間の段階を指します。軽度認知障害の人は、日常生活に支障はありませんが、そのまま過ごすと約5年でその半数以上が認知症に進行すると言われています。最近の研究では、軽度認知障害の段階で適切な予防や治療を行えば、認知症の発症を防ぐことや遅らせることができるとわかってきています。



メニュー	料金(税込)
MCIドック 通常の脳ドックに以下の内容をプラス MCIのための検査項目+3週間後の医師結果説明・運動指導・栄養指導・保健指導	110,000円
MCIスペシャルドック 通常のスペシャルドックに以下の内容をプラス MCIのための検査項目+3週間後の医師結果説明・運動指導・栄養指導・保健指導	132,000円

3ヶ月後・6ヶ月後の運動指導・栄養指導はオプションとなります。 料金:1回11,000円(税込)

実施施設

聖隷健康診断センター 浜松市中区住吉2-35-8

お申込み
お問合せ先

予約センター ☎ 0120-938-375

受付時間: 平日9時~16時30分 / 土曜日9時~12時 ※日曜日・祝日除く



MCIのリスクを調べて認知症の予防につなげましょう。

検査項目

どんな検査?

採血検査



● MCIスクリーニング検査

7ml採取

● ビタミンB1・ビタミンB12・葉酸・ニコチン酸

5ml採取

● TSH・FT3・FT4

ドックで採血した血液を使います

アルツハイマー病は、アミロイドベータという老廃物が脳に蓄積し、神経細胞を破壊することで発症します。この検査では、アミロイドベータを排除する機能を持つ血液中の3つのタンパク質を調べることでMCIのリスクを判定します。

各種ビタミンの量をはかります。これらの4種類のビタミンが欠乏すると様々な神経症状が現れてきます。

甲状腺の状態を調べます。甲状腺ホルモンが欠乏すると認知機能障害、うつ状態、種々の身体症状が現れてきます。

神経心理学的検査

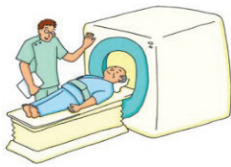


● MoCA-J

(モントリオール認知評価検査)

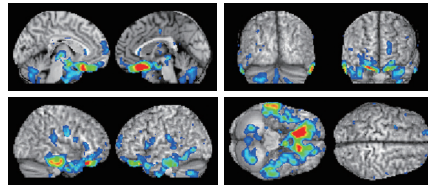
MCIのスクリーニング検査として国際的に普及している検査です。認知機能(注意機能、集中力、実行機能、記憶、言語、視空間認知、概念的思考、計算、見当識)について、約10分という短い時間で評価することができます。合計で30点満点、26点以上が健常範囲とされています。

脳・MRI検査

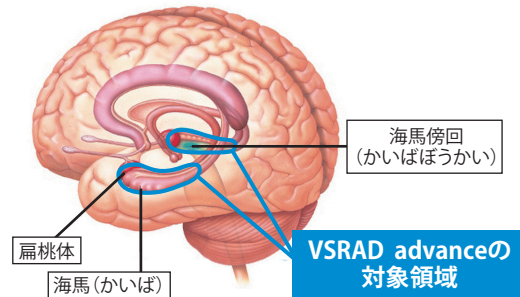


● VSRAD(ブイエスラド)

(Voxel-based Specific Regional Analysis system for Alzheimer's Diseaseの略)

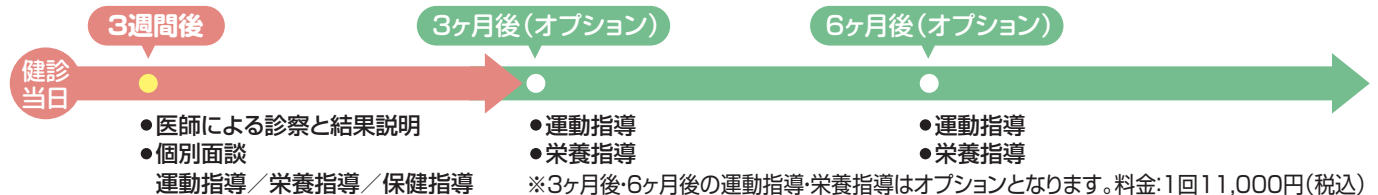


アルツハイマー型認知症で早期に出現する海馬、扁桃体、海馬傍回などの萎縮を、組織コントラストの高いMRI画像を用いて統計解析します。



▶ MCIスクリーニング検査の結果が出るまでに3週間かかります。 ▶ 結果説明は、医師が行います。

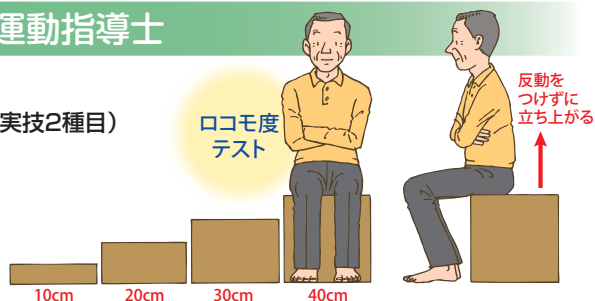
MCIドック受診後は、専門スタッフがあなたの運動&食事をサポートします。



運動指導: 健康運動指導士

- ▶ 体組成測定
- ▶ ロコモ[®]度テスト(問診、実技2種目)
- ▶ 脳の活性化運動紹介等

※ロコモ…ロコモティブシンドロームの略で運動器症候群のこと



栄養指導: 管理栄養士

- ▶ 栄養診断システムを用いて食事内容と栄養摂取状況を診断します
- ▶ 認知症予防に効果的な食事の紹介(食事環境や生活スタイルに合わせた食事方法の提案)